

2025 年日本国際博覧会 テーマ事業「いのちを守る」への協賛について

資生堂は、2025 年日本国際博覧会（以下、大阪・関西万博）のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現する上で重要な取り組みである、テーマ事業「シグネチャーパビリオン」の中で、河瀬直美プロデューサー（いのちを守る）が担当する「いのちのあかし」に、シルバーパートナーとして協賛することをお知らせします。

河瀬直美プロデューサーのテーマ事業「いのちを守る」で表現する「対話」や「多様性」の大切さは、当社が目指す「美の力を通じて“人々が幸福を実感できる”サステナブルな社会」の実現にとって大切な要素です。当社がこれまで培ってきた研究開発などの知見を活かし、テーマ事業「シグネチャーパビリオン」の実現を共創により進めて参ります。

当社協賛テーマ事業

- パビリオン名 : いのちのあかし
- テーマ事業名 : 「いのちを守る」
- テーマ事業プロデューサー : 河瀬 直美(映画作家)

参考情報

■「シグネチャーパビリオン」とは

テーマ事業は大阪・関西万博を象徴・代表する事業であり、8 名の専門家がつくるパビリオンは、テーマをそれぞれの哲学から語り深める「署名作品」でもあることから、「シグネチャーパビリオン」と名付けました。8 名のテーマ事業プロデューサーが大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を、それぞれ固有の観点から解釈、展開し、未来に生きる人々に繋ぎ渡すパビリオンを建設します。

■パビリオン名及びテーマ事業名、テーマ事業プロデューサー

・Co-being

「いのちを響き合わせる」 宮田 裕章(慶応義塾大学教授)

・いのちの未来

「いのちを拓げる」 石黒 浩(大阪大学教授、ATR 石黒浩特別研究所客員所長)

・いのちの遊び場 クラゲ館

「いのちを高める」 中島 さち子(音楽家、数学研究者、STEAM 教育家)

・null¹

「いのちを磨く」 落合 陽一(メディアアーティスト)

・いのち動的平衡館

「いのちを知る」 福岡 伸一(生物学者、青山学院大学教授)

・いのちめぐる冒険

「いのちを育む」 河森 正治(アニメーション監督、メカニックデザイナー)

・EARTH MART

「いのちをつむぐ」 小山 薫堂(放送作家、京都芸術大学副学長)

・いのちのあかし

「いのちを守る」 河瀬 直美(映画作家)